

- 問1 カリブ海やメキシコ湾で発生し、フロリダ半島などのアメリカ合衆国南東部へと北上する経路をたどる、強い勢力を持った熱帯低気圧を何と呼びますか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. サイクロン                      2. ハリケーン                      3. トルネード                      4. タイフーン
- 問2 日本の小麦の輸入先について、アメリカ合衆国が輸入量全体の半分以上を占めていますが、これに次いで輸入全体の約27%を占める、日本にとって重要な貿易相手国はどこですか。 (2018年 滋賀県公立入試 類似)
1. フランス                      2. カナダ                      3. オーストラリア                      4. 中国
- 問3 ある統計資料において、日本からアメリカ合衆国への輸出割合が20.2%で第1位となっている背景として、最も関連の深い事象はどれですか。 (2019年 岩手県公立入試 類似)
1. 日本にとってアメリカ合衆国は、自動車などの工業製品の主要な市場となっており、長年にわたり経済的な結びつきが深いため。                      2. アメリカ合衆国の輸出総額が世界第1位であり、世界中のすべての国にとって最大の輸出相手国となっているため。                      3. 日本とアメリカ合衆国は陸地で国境を接しており、トラックなどによる輸送コストが非常に低く抑えられているため。                      4. 日本は環太平洋地域のすべての国に対して、一律に20%以上の輸出を行うことが国際的な協定で義務付けられているため。
- 問4 アメリカ合衆国において、1970年代以降、北緯37度以南の地域で先端技術産業や情報技術（IT）産業が急速に発達した背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
1. 五大湖周辺の冷涼な気候を活かし、精密機械工業から大規模な酪農へと産業転換を図ったため。                      2. 温暖な気候、安価で豊富な労働力、広大な工業用地などの条件が整っていたため。                      3. 西部の山岳地帯に眠る豊富な石炭や鉄鉱石を活用し、伝統的な重工業の再興に成功したため。                      4. ミシシッピ川下流域において、綿花栽培の機械化によって余った労働力をすべて自動車産業に投入したため。
- 問5 北アメリカ大陸の気候と自然環境について、西経100度の経線付近を境とした降水量の変化を説明したものとして、正しいものはどれですか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)
1. 北極からの寒気の影響により、この経線より北側の地域のみ降水量が極端に少なくなる。                      2. 東側では年降水量が500mmを超える地域が広く分布するが、西側では一部を除き500mm未満となる。                      3. 西側では年降水量が1000mmを超える地域が広く分布するが、東側では一部を除き500mm未満となる。                      4. この経線付近は大陸で最も降水量が多く、東西に離れるほど乾燥した気候になる。
- 問6 2000年から2008年にかけてのアメリカ合衆国における地域別の経済統計において、南部は国内総生産が国内全体に占める割合が増加傾向にありました。この時期の南部の経済および人口動態の特徴を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。 (2015年 兵庫県公立入試 類似)
1. 北東部と比較して人口増加率が高く、製造業の生産額割合が他地域と比較しても最も高い。                      2. 国内全域で人口増加率に地域による差は見られないが、南部のみ製造業の生産額割合が極端に低い。                      3. 金融保険業の生産額割合が全地域で最も高く、北東部よりも人口増加率が低い。                      4. 農業の生産額割合が中西部を上回って最も高く、国内総生産に占める割合は減少している。
- 問7 北アメリカ大陸を南北に縦断する巨大な山脈のうち、アメリカ合衆国の中西部に位置するソルトレークシティのすぐ西側を通り、環太平洋造山帯の一部を構成している山脈の名称として正しいものを選びなさい。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. ロッキー山脈                      2. アパラチア山脈                      3. アンデス山脈                      4. アルプス山脈
- 問8 北アメリカ大陸のカナダ北部に位置する高緯度地域の都市における気温の特徴として、最も適切な記述を選びなさい。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 年間を通して気温の変化がほとんどなく、常に温暖です。                      2. 一年を通して気温が高く、月平均気温が常に20度を超えています。                      3. 夏は短いものの気温が上がりますが、冬は著しく低下して厳しい寒さになります。                      4. 夏に気温が非常に高くなる一方で、冬も氷点下になることはありません。
- 問9 アメリカ合衆国の農業が、特定の農作物を大規模に生産し、高い収益を上げることができる理由の一つとして、「適地適作」という仕組みが挙げられます。この仕組みの説明として、その目的や内容を正しく述べたものはどれですか。 (2021年 長野県公立入試 類似)
1. 輸出を目的とせず、地域の住民が消費するために多様な品目を少量ずつ育てること                      2. 肥料や機械を大量に投入し、自然条件に関わらず同じ作物を全国一律で育てること                      3. 気温や降水量などの自然条件に最も適した農作物を栽培し、生産の効率化を図ること                      4. 消費地である大都市に近い場所に農場を配置し、輸送コストを削減すること
- 問10 カリブ海の社会主義国家であるキューバが、近年の経済状況を改善し、活性化を図るために積極的に取り組んでいる施策として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. ポルトガルからの独立時の経緯を活かし、サトウキビによるバイオ燃料の輸出を主産業としている                      2. イギリスから独立した多民族国家として、北米自由貿易協定を主導している                      3. フランスからの独立後、公用語をアラビア語に定めて中東諸国との貿易を拡大している                      4. 世界各地から観光客を受け入れ、外貨の獲得を目指している
- 問11 アメリカ合衆国の広大な国土で見られる多様な気候のうち、西海岸南部でみられる地中海性気候の「降水量」と「農業」の関係について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 北半球にありながら7月の気温が最も低いため、寒冷な気候に適したライ麦が栽培されている。                      2. 冬の降水量が極端に少ないため、夏の豊富な雨を利用した綿花栽培が中心となっている。                      3. 年間を通じて降水量が多いため、広大な平原で大規模な稲作が行われている。                      4. 夏の降水量が非常に少ないため、乾燥に強いブドウやオリーブなどの果物栽培が行われている。
- 問12 アメリカ合衆国の乾燥地域で行われているセンターピット方式を用いた農業の説明として、その背景と課題をまとめたものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 群馬県公立入試 類似)
1. 熱帯の広大な土地において、安価な労働力を利用してコーヒーやカカオなどの輸出用作物を単一栽培している。                      2. 山岳地帯の傾斜地において、土壌の流出を防ぐために階段状の耕地を作り、高度な機械化農業を行っている。                      3. 地下水を汲み上げることで降水量の少ない地域での大規模生産を実現したが、過剰な利用による地下水の枯渇が懸念されている。                      4. ミシシッピ川の下流部において、豊富な地表水を利用した稲作を行うことで、世界最大の米輸出拠点となっている。
- 問13 北アメリカ大陸の北部に位置するカナダについて、主要7カ国首脳会議（G7サミット）の開催都市の一つにもなったことがある、この国の首都として正しいものはどれか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
1. モントリオール                      2. オタワ                      3. トロント                      4. バンクーバー